

令和7年12月25日

**由利本莊市教育委員会
12月定例会会議録**

由利本莊市教育委員会

1、令和7年12月25日、由利本荘市教育委員会定例会が、西目総合支所 2階 第1会議室に招集された。

1、本日の出席委員は次のとおりである。

1番 教育長

2番 委員

3番 委員

4番 委員

5番 委員

1、教育委員会事務局より出席した職員は次のとおりである。

教育次長

教育総務課長

学事課長

主幹兼学校教育課長

生涯学習課長

中央図書館長

本荘教育学習課長

矢島教育学習課長

由利教育学習課長

大内教育学習課長

主幹兼東由利教育学習課長

西目教育学習課長

鳥海教育学習班長

学事課参事

書記（教育総務課参事）

1、本日の会議の日程は次のとおりである。

令和7年12月25日 午後1時30分 開会

日程第1 会議録署名委員指名

日程第2 事務局報告

日程第3 報告（各課報告）

日程第4 その他

1、会議の顛末

教育長

開会（午後1時30分、会議の開会を宣言）

それでは、12月の教育委員会定例会を開会します。

それでは、日程に入らせていただきます。

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。教育委員会会議規則第18条第2項の規定により、会議録署名委員に、3番委員と4番委員を指名します。

続きまして、日程第2事務局報告をお願いいたします。

教育次長

1件、報告いたします。12月定例会は11月28日に開会し、18日に閉会いたしました。一般質問は7名の方が質問され、そのうち教育委員会関係には、市長答弁2件を含め、3名の方から4件（学校教育3件、生涯学習1件）の質問がありました。質問の要旨と答弁については、みなさまにお配りしておりますので、後ほどご確認ください。

また、案件については、令和7年度補正予算について審議され、すべての案件について可決されており、その内訳は、県人事委員会の勧告による職員人件費の増額、本荘東小学校の外構・グラウンド工事の工期延長に伴う債務負担の設定、小中学校及び公民館などの社会教育施設の燃料費及び光熱水費の増額が主なものでございます。

報告は以上ですが、今年も残すところ数日となりました教育委員のみなさまには大変お世話になりました。来年もどうぞよろしく願い申し上げます。私からは、以上でございます。

教育長

ただいま事務局報告がありましたけれども、何かありますでしょうか。（なし）

それでは、次に進みます。日程第3報告に入ります。各課より報告をお願いします。

学校教育課長

（学校閉庁日程、生徒指導関係事案について報告）

生涯学習課長

（二十歳を祝う会の開催、高橋宏幸賞感想文・感想画コンクール優秀作品について報告）

教育総務課

（教育委員会定例会などについて報告）

学事課参事

（北部学校給食センター定例会について報告）

学校教育課長

（各種会議などについて報告）

生涯学習課長

（二十歳を祝う会実行委員会などについて報告）

中央図書館長

（各種催し物、移動図書館について報告）

本荘教育学習課長

（各種催し物について報告）

矢島教育学習課長
由利教育学習課長
大内教育学習課長
東由利教育学習課長
西目教育学習課長
鳥海教育学習課長

(各種催し物について報告)
(各種催し物について報告)
(各種催し物について報告)
(各種催し物について報告)
(各種催し物について報告)
(各種催し物について報告)

教育長

各課から報告終わりましたが、何かありますでしょうか。

委員

由利教育学習課で1月22日、木曜日、10時から開催される「クマによる人身被害防止対策講座」について、市のクマ担当者に講座開催をお願いしても、叶わず、教育学習課が市民の思いを受け止めて、すぐに実現できた講座です。次回、定例会の午前中ではありますが、たくさんの方々の参加を期待しております。ぜひ、各課長の皆さんにも参加していただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

委員

資料12ページの岩城教育学習課、12月8日開催の岩城中学校区学校保健委員会について、心の健康づくり教室など岩城地域しか開催していないということで、来年度から止めるとお聞きしたのですが、無くなるのは非常にもったいないと思います。一回なくすと再開するのは難しいと思うので、岩城地域でやっていたことを、オンデマンドを活用して全市に広げ、継続できるようにすることはできないか。

学校教育課長

心の健康づくり教室は、各校で養護教諭が実施しており、続けていきたいと考えている。

教育長

各課からの報告について、テキストは多くなくて良いので、写真を入れるなど、わかりやすいように工夫してほしい。

委員

今年は、インフルエンザの早期の流行とクマにおびえながら、子供たちも保護者も過ごした印象がありましたが、来年はそうならないことを願っています。

委員

私からは二つ話させていただきます。一つは12月22日から24日まで、高校生の息子が由利中学校の教育体験プログラムに参加したことです。息子からの話を聞くと、先生たちは、朝から晩まで、仕事を超えて子供たちを見守りたいという気持ちで関わってくれており、たいへんありがたいと感じました。も

う一つは、11月21日に集落の総会での出来事です。書記をまかされ、ボイスレコーダーで字おこしをしたのですが、人の顔と声が一致せず、誰が発言したのか難しいと感じました。このような体験から、誰でもできるような体制づくりが必要であり、関連して学校のPTAについても、誰でもできる仕組み作りが大切と感じたところです。

委員

今年度も残すところ3箇月となりました、この3箇月の間にも皆さまはやることが多いと思います。組織改編や新しい事への引き継ぎもあるはずですが、これまであった事業が、一つでも継続できるよう工夫していただきたい。今後、忙しくなるのはわかりますが、皆さん体には留意しながら、頑張ってくださいと思います。

委員

今年はクマに始まり、クマで終わった一年間でした。皆さんは、クマでとても忙しい思いをしたと思います。クマ情報が多い中、この頃の子供たちは歩かないとお年寄りから聞いたが、お年寄りの人が散歩を止めないのは、クマ情報が届いておらず、自分事と考えられないからではないか思いました。危険であることに気づかない、お年寄りの人たちにどうしたら分かってもらえるのか、何か良い方法はないかと感じたところです。

教育長

今年の干支は蛇でしたが、クマ年ではないかというぐらい大変な年でした。クマの目撃情報が各地であったことで、各地域で本当に丁寧にクマ対応をしていただき、何も起きなかったことに感謝したいと思います。本荘地域の学校再編も本荘東小学校が最終段階に入っています。新しい校舎がだいぶできていて、玄関の上には校章がつけましたので、ぜひ、見てください。学校再編・開校準備委員会も、いろんな大変なことがあったのですが、ここまで来たことに感謝いたします。教育委員会全体でも組織改編が、市の組織改編と同様に進められてきています。来年度に向けて調整とか配置とか事務分担の計画について、神経を使っているところもあります。また、今年は、教育委員の皆さんからご協力をいただきながら、教育大綱を作成することができたことに感謝いたします。

以上をもちまして、由利本荘市教育委員会12月定例会を閉会いたします。

閉会（午後2時19分、会議の閉会を宣言）